

看護師をめざす!!
高校生・中学生・社会人通信

ふくすけ

発行・お問い合わせ・返送先

医療法人財団健和会 看護学生室

〒341-8555

埼玉県三郷市鷹野 4-494-1

みさと健和病院内

TEL・FAX 048-955-9548

E-mail k-gakusei@kenwa.or.jp

HPは「みりよくないろ」で検索

2015年



もう春ですね! だんだん暖かくなってきました。

学年末ですね。どんな1年間を過ごせましたか?

3年生のみなさん、ご卒業おめでとうございます!!

【看護学校への合格が決まったら、ぜひ“合格お祝い会”へ!!】

晴れて看護の道を進むことが決まったみなさん! おめでとうございます!
みんなで合格のよろこびをわかちあいましょう!

3月28日(土) 10:00~13:00

まずはケーキでお祝い!

先輩看護学生さんたちと昼食パーティー! 学校生活のことや勉強・実習のことなど、いろいろ聞いちゃいませよ♪ 入学前の今だからこそ知っておきたいことなど、なんでもっ!!

同じ看護師をめざす友だちも増えそうですよ♪

参加費は無料です。

お気軽に遊びに来て下さいね!! お待ちしてますっ!!



卒業
おめでとう!

前回の12月の昼食は
“鍋パーティー”
看護学生・医学生の
先輩たちとたくさん
交流しました!!



★ 春の看護体験の予定 ★

みさとのみ空きがあります!

募集中!

3月27日(金)・4月1日(水) みさと健和病院 定員まであとわずか!!

3月30日(月)・4月2日(木) 柳原リハビリテーション病院 満員御礼!!

3月31日(火)・4月3日(金) 柳原病院 満員御礼!!

時間: 9:30~15:30 定員: みさと 34名・柳原 10名・柳原小 10名 参加費: 500円



参加お申し込み・お問い合わせは看護学生室 048-955-9548(直通)まで!!

“看護体験 Q&A” (@冬の看護体験 vol.2)

Q. 「なんで看護師になったのですか？」

A. 「小さい時に入院したのがきっかけです。高校1年生の時に決意しました。」

Q. 「国家試験はどのくらい難しいですか？」

A. 「難しいけど、頑張れば大丈夫！」

Q. 「看護のやりがいは何ですか？」

A. 「“あなたが来てくれて良かった”と言われる。こんな自分でも看護師ができています。」

Q. 「どのくらいで仕事に慣れますか？」

A. 「人にもよりますが、私は半年くらいでした。」

Q. 「看護師になって一番大変だったことは何ですか？」

A. 「新人の時に夜勤の一晩で2回心臓マッサージをしたことです。」

また来てね!!

Q. 「どんなことが大事？」

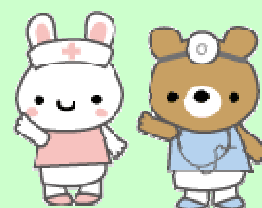
A. 「笑顔！」

Q. 「認定看護師になるには専門学校より大学？」

A. 「どちらでもなれます。」

Q. 「人見知りってどうすれば治りますか？」

A. 「患者さんと話す時は人見知りに関係なく話せる。看護師になると話しかける話題ができる。場数を踏んで、経験でだんだんと話せるようになる。」



★3年生のみなさんへのお願いです★

1日看護体験やホウテイ、模擬面接などにお越しいただいて、この「ふくすけ」をお届けしているみなさんへ進路アンケートのお願いをしています。進路が決まった方はぜひご連絡下さい。また、こちらからも連絡させていただく場合もございますので、その際はどうぞよろしくお願いいたします！

…ここで、“ちょっと知ってて” コラム。



東日本大震災から3.11で4年が経過しようとしています。

被災地では今なお、10万人が応急仮設住宅で生活している状態です。

「わが国始まって以来最大の公害・環境問題」である福島第一原発事故被害は、収束のめどのないまま推移しています。人が住めない強制避難区域の面積は1000k㎡、東京都の約半分もの広さのままです。過酷な避難生活も続いており、12万7500人がいつ終わるかわからない避難生活を送っています。

当時、私たち健和会でも幾度にわたって震災支援に多くの職員を派遣してきました。被災者に寄りそう支援を全国各地の仲間とともに災害医療チームをつくり、被災地域でとりくんできました。被災者の想い、現場の実態から出発した実践としてとても注目されました。(下痢の子どもたちの多かった避難所のトイレ掃除や赤ちゃんの沐浴、被災者の足浴をはじめ数えきれないほどの多数の支援活動)

被災者の方々、地域が希望を持てる復興を成し遂げていきたいものですね。



いつも高校生通信「ふくすけ」をご愛読いただきありがとうございます。
ホームページはスマホから!!

みりよくなないろ



みりよくなないろ
健和会